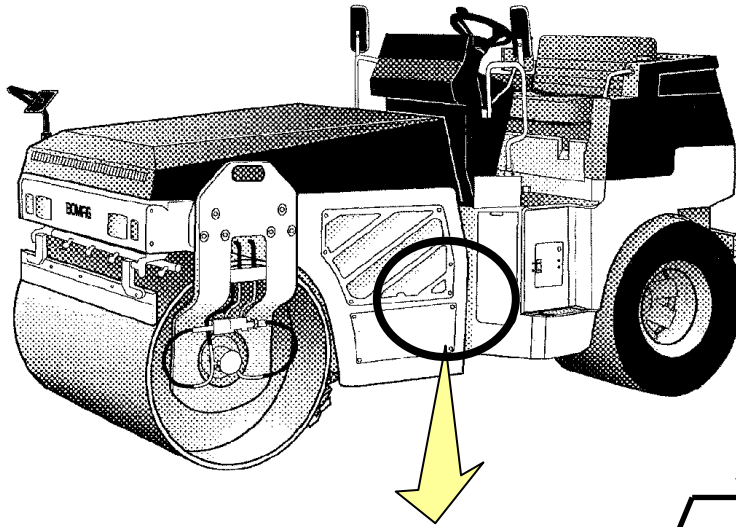
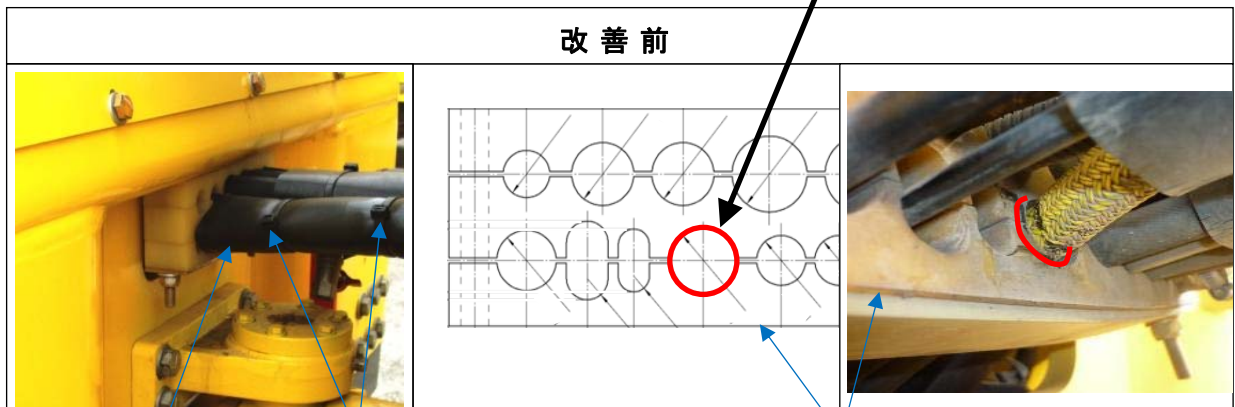


# 改善箇所説明図



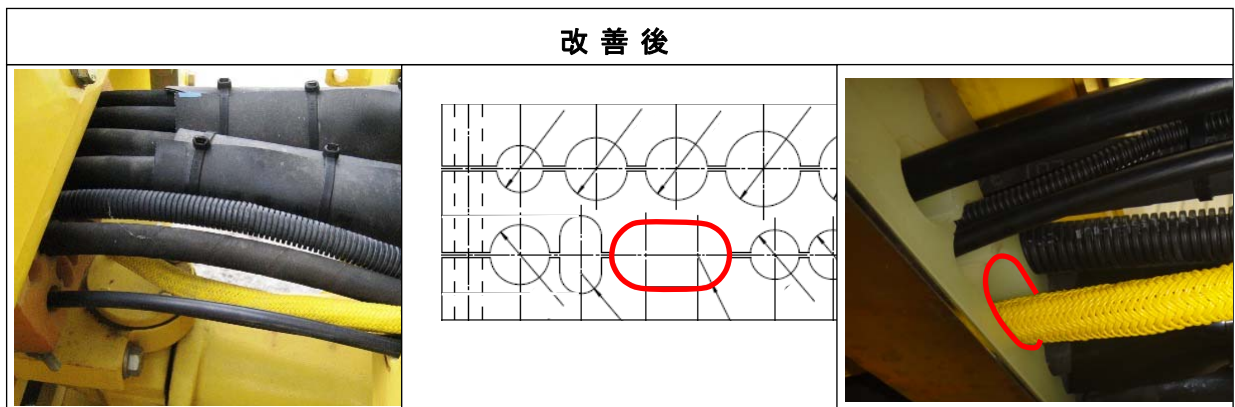
基準不適合発生箇所



ゴム製保護マット

結束バンド

クランプ



車体屈折部に配索したワイヤハーネスにおいて、クランプの穴径が不適切なため、ワイヤハーネスとの隙間が適切に確保できておらず、車体屈折操作時のハーネスの可動性が損なわれる場合がある。そのため、そのままの状態で使用を続けると、ワイヤハーネスがクランプと過度に干渉することで損傷し、前照灯の不点灯、駐車ブレーキが意図せず作動し解除不能となる、エンジンが始動できなくなる等の不具合が発生するおそれがある。

**改善の内容**

全車両、ゴム製保護マットを取外し、クランプおよび結束バンドを対策品に交換する。また、交換作業時にワイヤハーネスの状態を点検し、損傷がある場合はワイヤハーネスを新品に交換する。

識別 : ゴム製保護マットが取外されていることにより識別する。

注 :  は対策品に変更する部品を示す。

は取外す部品を示す。